

市長のあつあつ情報

No.1

茂原市の魅力発掘

市長就任から数週間が経過し、多くの皆さまとお会いしお話しする機会を頂戴しています。先日は、渋谷で行われた「2024年度第1回ロケツーリズム協議会」に参加させていただきました。

茂原市では、「千葉もばらロケーションサービス」の活動によりロケツーリズムを推進しており、市民の皆さんも映画やドラマ等の撮影地として地元の茂原市が取り上げられていることをご存じだと思います。自治体として地元をPRする上で経費を最小限に抑えられること、地元がメディアや映画などで放映され認知されることで市民のシビックプライド（地域への誇りと愛着）の醸成などの効果が期待されます。協議会の中でも茂原市はロケ地として業

界関係者にかなり情報共有されておりました。その効果があつてか先日はテレビ東京の長寿番組である「出役！アド街ツク天国」において茂原市が初めて放映されました。放送後はさまざまな反響が出ていると聞いております。

また、市民有志で作る「もばらロケ☆ネギらい隊」というロケ、エキストラ参加などのお手伝いや、差し入れをする皆さまもいます。ネギはご存じのように本納ねぎからネーミングしたそうです。茂原市は映像制作者への認知が進み、これからは市民の皆さんに参加していただき、みんなで盛り上げていくステージに入ってきたと感じられます。皆さんもぜひ、このような活動へのご参加いかがでしょうか？



茂原市長 いちはら あつし 市原 淳

自治体として一番重要なのは、経済的効果をどれだけ得られるかだと思います。ロケに起因するものだとロケ弁当の販売やスタッフの宿泊、イベント開催、撮影用の大道具製作、ロケ地を巡るツアーなどです。また間接的には、茂原市を知っていたことで「ふるさと納税」の拡充につなげたいと思います。最近、返礼品が話題になります。私は「稼ぐ力」を公約として掲げました。自主財源が少ない中で、子育て支援や災害対策、人口減少対策、市民会館建設など市民の要望にお応えする政策を実行するためにもふるさと納税の強化が必要です。また、文化活動に対する支援や自然エネルギー推進への支援なども検討していきたいです。

「今月の1枚」



ぜひ、市民の皆さまにも返礼品のご提案や参加、文化的活動への相談など意見を頂戴できれば幸いです。皆さまと一緒にこれまで気付かなかった茂原市の魅力や観光コンテンツ、または撮影スポットなどを作り上げていければと思います。

